

協働パイロット事業（H21）企画提案書

団体名：ネクステージ企画室

1. 事業の名称

アラサーティのワグドキイベント塾

2. 事業方針（市民ニーズや協働で取り組む意義を踏まえてください）

この世代はバブル崩壊後の「就職氷河期」「ロストジェネレーション」世代と呼ばれている。近年では、その世代の自殺者の増加など、この年代の抱える問題点は社会的にもますます顕著の傾向にあります。

30代に生きる力、自らの能力を講座などで、再確認し、経済的な不安などを解消する。

また、社会にとっても活力ある若者の潜在的な能力を引き出し、多角的な面での支援をパイロット的に試みる。

最終的には、それぞれの価値観、能力に自信を持つことにより、仲間とのコミュニケーションを図りながら、一つの目標に添って、イベントなどを開催する。

3. 協働にあたって提案団体が果たす役割及び行政に望むこと

果たす役割としては、

人生での経験、資格、年齢などを生かし30代の男女が抱える潜在的な不安を取り除き生きる活力を講座および実践的な共同作業によってお互いの悩みや社会における自分たちの立場を知ることにより生きる力と社会の活力を生み出す。

また、行政に望むことは30代の男女を募集、企画の打ち合わせ、行政サイドのノウハウを生かせるような協働事業を望みます。

4. 成果目標（できる限り具体的に表現してください）

・現実的な問題として、成果を数値化することは難しいので、アンケートなどの実施によりその効果を知ることが出来ます。

・この企画を開催することにより、コミュニケーション力もつき、自己達成感を得られ、社会の役に立つことを実感することが出来る。

団体名：ネクステージ企画室

5. 事業計画

●講座の開設

- ・ 心の不安解消：メンタルケアとコミュニケーションワーク（2回）
- ・ お金の不安解消：現在の支出状況の把握と、将来の対応策（2回）
- ・ 仕事の不安解消：現状の棚卸、個人の能力開発（2回）

●参加者の自主企画

6. スケジュール

- ・ 2009年9月：心の不安解消：メンタルケアとコミュニケーションワーク（2回）
- ・ 2009年10月：お金の不安解消：現在の支出状況の把握と、将来の対応策（2回）
- ・ 2009年11月：仕事の不安解消：現状の棚卸、個人の能力開発（2回）
- ・ 2009年12月：参加者の自主企画（一日）

参加者対象：30代の男女各30名

団体名：ネクステージ企画室

7. 実施体制および主要スタッフの経歴

●ライフカレッジ・オリーブ 柴田弘美

プロフィール

(株)静岡新聞社のOLを経て、結婚、2児の母親となる。その後、子育てに専念し、2003年、ネットショップを立ち上げ、第一回 SOHO 静岡ビジネスコンテストで優秀賞と取得し、女性企業家、個人輸入ネットショップ向けのSOHOセミナーにも出演。2006年には、女性起業家フェスタ IN SHIZUOKA に出演(現・女性フォーラム)

その後、色彩心理に興味を持ち、心理学などを学ぶ。2007年、県行政機関ヤングジョブステーションでセミナー講師、カウンセラーとして、活動後、2008年6月「あなたのチェンジをサポート!羽ばたく為のミラクルネットワークオリーブ」をテーマに ライフカレッジ・オリーブを設立。

また、年に1, 2回ほど、50名~100名収容のイベント開催。

資格

オーラソーマプラクティショナー

ヒプノセラピー (米国 I T T O)

宅地建物取引主任者

色彩検定3級

カラーアートセラピスト

NLP マスタープラクティショナー (心理学)

アロマセラピスト

●堀 裕美 ファイナンシャルプランナーCFP

損保企業、コンピュータ企業、外資系企業勤務経歴

現在、セミナーを中心に活動中

8. 特にアピールしたいこと (専門性、独自性、先駆性、実績など)

今回この事業に募集したのは、現在日本社会が抱える若者の不安や悩みを少しでも解消し未来に希望が持てるような社会の取り組みとしてお手伝いできるのではないかと応募しました。

この年代の抱える問題点は社会的にもバックアップする必要があります。

30代の若い世代が自主的に企画、開催することを是非、応援含めて講座を開設したいとの熱意で応募しました。

ネクステージ企画室は、多種多様なイベント経験も持ち、サポートできるノウハウがあります。

パイロット的な事業として今後は画一的な支援ではなく多角的な支援が必要であるという

認識のもと是非、成功させたいと思います。

協働パイロット事業 (H21) 見積書

団体名：ネクステージ企画室

企画のタイトル：ワクドキイベント塾

項目	金額	説明
・講師料	120,000	20,000×6回
・講座資料	12,000	30名×20枚×3回
・雑費	15,000	お茶代等・打ち合わせ費
・貸し会場代金	25,200	4,200×6回
・参加者自主イベント費用	60,000	参加者の趣旨に沿う
小計 A	232,200	
消費税 B = A × 0.05	11,610	
合計 A + B	243,810	

◎実費弁償契約の希望の有無 無

※ 参加費の徴収、物品の販売、提案団体の自己負担等、委託料以外の財源がある場合

※ 無し

収入見込み額	金額	主な用途
--------	----	------

企画提案の概要書

提案団体名	ネクステージ企画室
企画案のタイトル	アラサーティのワクドキイベント塾
提案の要旨 (企画提案書の概要を400字以内でご記入ください。)	<p>この世代はバブル崩壊後の「就職氷河期」「ロストジェネレーション」世代と呼ばれている。</p> <p>近年では、その世代の自殺者の増加など、この年代の抱える問題点は社会的にもますます顕著の傾向にあります。</p> <p>30代に生きる力、自らの能力を講座などで、再確認し、経済的な不安などを解消する。</p> <p>また、社会にとっても活力ある若者の潜在的能力を引き出し、多角的な面での支援をパイロット的に試みる。最終的には、それぞれの価値観、能力に自信を持つことにより、仲間とのコミュニケーションを図りながら、一つの目標に添って、イベントなどを開催する。</p>
金額	241,080円

《注意事項》

ホームページでの公開資料です。以下のことに注意してください。

- ・ 丸数字などの特殊記号は使わないようにしてください。
- ・ 図やイラスト、写真、動画、スライド等は掲載できません。
- ・ htmlで表現できない複雑な表現方法はご利用できません。